

当事者主体(寄り添った)の支援とは？ 今、なぜ必要か？

「子ども食堂」、障がい者や高齢者等の自立的な食支援の基本について考える

●基調講演：当事者主体(寄り添った)の支援とは？ 今、なぜ必要か？

講師：湯浅 誠（法政大学現代福祉学部教授、社会活動家）



1969年東京都生まれ。東京大学法学部卒。2008年末の年越し派遣村村長を経て、2009年から足掛け3年間内閣府参与に就任。内閣官房社会的包摂推進室長、震災ボランティア連携室長など。これらの経験により、官民協働とともに、民主主義の成熟が重要と痛感する。

現在、法政大学現代福祉学部教授。複数のラジオ番組のレギュラーコメンテーター、レギュラーパーソナリティ、朝日新聞紙面審議委員および編集権に関する審議会委員、日本弁護士連合会市民会議委員。

著書に『ヒーローを待っていても世界は変わらない』（朝日文庫）、第8回大佛次郎論壇賞、第14回平和・協同ジャーナリスト基金賞受賞した『反貧困』（岩波新書）、『貧困についてとことん考えてみた』（茂木健一郎と共著、NHK出版）など多数。

Yahoo ニュース「1ミリでも進める子どもの貧困対策」 <http://bylines.news.yahoo.co.jp/yuasamakoto/>

●シンポジウム

発言1：報告者 里見英則（「学習会サロン」当事者代表）

里見見千子（同代表）

当事者たちがずっと心に溜めていた気持ちや願いを、デジタルブック“Dreams”にしました～重度重複障害のある子どもたちと

発言2：報告者 平岩扶巳代（「あしたの風」「あしたの樹」「はなの丘」「はなのいえ」代表）

「高齢者」や「障がい者」とひとくくりにしないで居場所づくりを～制度の隙間を埋めたい

討論：湯浅誠教授 も加わっていただきすすめます

座長：足立己幸（NPO法人食生態学実践フォーラム理事長）

女子栄養大学名誉教授・名古屋学芸大学名誉教授）

●日時：2017年5月28日（日）14:00～16:30

●会場：日本女子大学 新泉山館（総会・研修会会場案内参照）

昨年度総会研修会テーマ“「貧困の連鎖」が深刻化するほど問われる、それぞれの食の自立、とりわけ「食事づくり力」とは？その形成とは？”の課題を受けて、今年は「支援」の基本とされる「当事者主体」「当事者に寄り添う」「指導でなく支援を」等について考え、実行へどう活かすかを話し合いたいと思います。

ひとり一人の人間重視の活動、その基礎に明解な思想や一貫した方法論で、この分野をリードされている湯浅誠教授と本音の議論ができる得難い機会です。多くの人々の参加・発言をお待ちしています。

※なお、参加の方は「食生態学—実践と研究」第10号を熟読の上、本誌をご持参ください。

【参加費】 会員・無料、非会員 2,000 円、学生非会員 500 円（授業等で参加の場合はご相談ください）

【申込方法】 下記、申込用紙にご記入のうえ、メール又は FAX でお申し込みください。

<主催> NPO 法人 食生態学実践フォーラム

〒169-0075 東京都新宿区高田馬場 4-16-10 コーポ小野 202

Tel & Fax: 03-5925-3780

E-mail: forum0314@angel.ocn.ne.jp

総会・研修会会場案内

【会場】日本女子大学 新泉山館

【住所】東京都文京区目白台 2-8-1

【交通】

- JR 山手線目白駅から
徒歩 約 15 分
バス 約 5 分、「日本女子大前」下車 ※バス停の場所（下記地図参照）
目白駅前：日本女子大学前行（直行）（学 05）、乗り場②
新宿駅西口：椿山荘行き都バス（白 61）、乗り場①、③
- 東京メトロ有楽町線護国寺駅（4 番出口）から
徒歩約 10 分
- 東京メトロ副都心線雑司が谷駅（3 番出口）から
徒歩約 10 分



NPO法人 食生態学実践フォーラム研修会申込書

NPO法人 食生態学実践フォーラム
Fax: 03-5925-3780

申込み締めきり 5/15 (月)

5月28日(日) NPO 法人 食生態学実践フォーラム研修会

当事者主体(寄り添った)の支援とは？ 今、なぜ必要か？
「子ども食堂」、障がい者や高齢者等の自立的な食支援の基本について考える

☐ 5/28・NPO 法人 食生態学実践フォーラム研修会(14:00～16:30)に出席します。

☐ 賛助会員 ☐ 法人賛助会員 ☐ 学生会員 ☐ 非会員 ☐ 学生非会員

☐ 氏 名(フリガナ)

☐ 連絡先住所
〒

☐ TEL

☐ FAX

☐ E-mail

☐ NPO 法人食生態学実践フォーラムや今回のシンポジウムへの質問やご希望等があればお書きください。

☐ NPO 法人 食生態学実践フォーラム)のホームページ をご覧いただいていますか？
また、『子ども食堂』食のQ&A)のページがあるのをご存じですか？